

10月になりました。

月末にこの原稿を締切までに書こうとPCに向かうのですが、

どうでもいい事が次々浮かぶ時もある、全く浮かばない時もあります。

そんな今・・・少し憂鬱気味に夜空を見上げるとそこにはスーパームーン。夜空・・・空・・・

私の中の一番美しい空の記憶・・・それは1964年10月10日東京杉並の空です

東京中の人みんな、空を見上げているだろう時

私も100cmやっとの身長、頭を高くかしげ、

真っ青な空に飛んでくる飛行編隊とその軌跡・・・

飛行機雲の行方を目で追っていました。

清々しい青い空にしっかりと描かれた白い輪が5つ・・・

ほんの一時だったのかもしれませんが、

その「白さ・青さ」がしっかりこの目に焼き付いています。



今また東京でオリンピックがありますね。お騒がせな部分も多いようですが・・・

しかし、どんな物でも私にはとって「あの日の感動」を超える事はないだろうと・・・

ちょっと思ってしまう。だってあの空は奇跡ですもの・・・

でも一つだけ、前回は超えるものになると期待している事。願う事があります。

それは、パラリンピックの方です。

記録では1964年時にも行っていた様なのですが・・・全く記憶にありません。パラリンピックとは何かと教えてもらったり、ニュースを見た記憶もなく・・・小学1年の子どもにその様子が伝わってきた記憶もイメージもありません。

「2020年東京パラリンピック」は世界中の子どもにもその素晴らしさが伝わるもので有る様にしてほしいと・・・それを今度の東京開催に期待しています。

私のオリンピックは学校の楽しい運動会が大きくなったイメージです。

自分のチーム・学年・組を目一杯応援します。でも学校は一緒だから、「頑張ったね！」と

最後は一緒に喜び、もっとみんなと仲良くなるもの・・・その想いは今も変わりません。

パラリンピックも含め、「地球と言う一つの学校の中」でそれぞれの「組・国の仲間」の一人一人それぞれの活躍が楽しめ、無心に一生懸命応援できる様なものである様に・・・と

私たちは誰もが楽しめるスポーツレクリエーション「ダーツ」の普及をしています。

スポーツやレクリエーションを通じて一つの時間、一つの楽しい思い出を皆さんと共有できればと思いながら年1月31日「日本障がい者ダーツ選手権」を杉並高井戸地域区民センターにて開催する事が出来る事になりました。

私のオリンピックは1月の青い空を目指して始まっています。

2015年 体育の日は10月12日 10月のはじまりです。

